


令和4年度郡山燃料輸送安全マネジメントの情報公開内容

令和4年4月1日
(事業年度令和4年4月1日～令和5年3月31日)

(有)郡山燃料輸送

項目	内 容	具体的な実施内容											
安全マネジメントの実施	<p style="text-align: center;">◆ 経 営 者 の 責 務</p> <p>(1) 輸送の安全の確保に関する最終的な責任を有するものとし、全社的な安全性向上の取組みを主導し、企業全体に安全意識の浸透を図る</p> <p>(2) 輸送の安全を確保するため、予算の確保、体制の構築等必要な措置を講じる</p> <p>(3) 経営管理の手法である計画、実施、評価、改善のサイクルの実践により、継続的に輸送の安全性の向上を図るため、業務の実施及び管理の状況の適否を常に確認し、必要な改善を行う</p> <p>(4) 運輸安全マネジメントを担当する従業員の配置、指揮命令系統その他輸送の安全に関する責任ある組織体制を構築する</p>	<p>◆令和4年度 運輸安全マネジメントにて伝達</p> <p>◆ホームページにて公表</p>											
基本方針及び事故発生状況	<p style="text-align: center;">◆ わ が 社 の 輸 送 の 安 全 に 対 す る 基 本 的 方 針</p> <p>(1) 輸送の安全の確保が事業経営の根幹であることを全従業員に意識させ、「安全」を貫き、社会の貢献する</p> <p>(2) プロドライバーとしての自覚を持ち、悪質違反を根絶する</p>	<p>◆自社ホームページにて公表</p>											
	<p style="text-align: center;">◆ 輸 送 の 安 全 に 関 す る 目 標</p> <p>ドライバー一人一人の意識を高め、人身事故及び重大事故をゼロにする</p>	<p>◆巡回管理の実施及び指導</p>											
	<p style="text-align: center;">◆ 社 内 の 事 故 発 生 状 況</p> <p>(1) ヒヤリ・ハットの実施により危険な事例を運転者間で共有する</p> <p>(2) 交通事故、災害が発生した場合の連絡体制を定め、速やかに社内に伝達整備する</p>	<div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="margin-left: 10px;"> <p>■令和4年度郡山燃料輸送安全マネジメントの情報公開内容(事業年度令和4年4月1日～令和5年3月31日)</p> <table border="0"> <tr> <td>バック</td> <td>0</td> <td>■</td> </tr> <tr> <td>追突</td> <td>0</td> <td>■</td> </tr> <tr> <td>物損</td> <td>3</td> <td>■</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>2</td> <td>■</td> </tr> </table> </div> </div>	バック	0	■	追突	0	■	物損	3	■	その他	2
バック	0	■											
追突	0	■											
物損	3	■											
その他	2	■											

<p>目標・計画</p>	<p>◆目標のための計画</p> <p>(1) 新型デジタルタコメーターDTG7の導入 3台(新車分) 予算額 700,000 (2) 新規購入全車両のバックモニター及び自動ブレーキ機能の搭載 予算額 1,000,000 (3) 過労運転の防止を図るため、運転手個々の拘束・運転・連続運転・休憩休息時間の把握を徹底する (4) 教育及び研修の強化(初任運転者の教育、外部機関を用いた講習の実施等)</p>	<p>◆トラック協会助成金を活用 ◆日野・いすゞ 購入時に採用 ◆デジタコの日報を活用して管理する ◆富久山自動車学校、東京海上日動等</p>
<p>情報公開等</p>	<p>◆わが社における安全に関する情報交換方法</p> <p>定期的に行う会議の場にて情報交換する</p> <p>◆輸送の安全に係る処分 (輸送の安全確保命令、事業改善命令、使用停止処分、事業停止処分など)</p> <p>※令和3年度に関しては、処分などは一切ございませんでした。</p> <p><u>わが社の自動車事故報告規則第2条に規定する事故⇒0件</u></p>	<p>※定例会議の開催状況</p> <p>◆新型コロナウイルスによる影響があり、少人数、個別な場面が主になった</p>